

第5期 雄武町総合計画 後期実施計画書 兼 事務事業評価調書

様式1

No. 14010020

政策目標	2 ぬくもり・雄武～保健・医療・福祉の充実～	会計区分	3 国保病院事業会計	【全体計画内容】 ※後期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載
基本施策	6 保健・医療の充実	事業優先度	B	・平成30年度～医事・会計・健診・薬品在庫システムのリースアップによる更新
単位施策	5 地域医療体制維持の推進	政策事務分類	3 単独自治事務(その他)	
事業名	病院情報ネットワーク整備事業	見直し年度	14 国保病院・老健施設	
事業期間	平成25年度～平成29年度	担当課	#N/A	
事業主体	雄武町	関係課	#N/A	
事業指標	電算システム更新数	ハード/ソフト 事業区分	1 ハード事業	
事業目標	3件(及びリース)	関係例規・法令名	有 医療法・薬事法	
住民参加	無	関係個別計画名	無	
住民協働				

全体計画		平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	
事業内容		事業内容	事業内容	事業内容	事業内容	事業内容	
計画内容	●医事・会計・健診・薬品在庫システムの更新(リース) ●レセプト電算システムの更新(購入) ●オーダーリングシステムの更新(購入)	●医事・会計・健診・薬品在庫システムの更新(リースアップによる更新) ●レセプト電算システムの更新(購入) ●オーダーリングシステムリース	●医事・会計・健診・薬品在庫システムリース ●オーダーリングシステムの更新(リースアップによる購入)	●医事・会計・健診・薬品在庫システムリース	●医事・会計・健診・薬品在庫システムリース	●医事・会計・健診・薬品在庫システムリース	
	事業費(千円)	99,007	20,690	63,296	5,007	5,007	
計画事業費	財源内訳						
	国庫支出金	45,000	5,000	40,000			
	道支出金	0					
	地方債	0					
	その他	0					
一般財源	54,007	15,690	23,296	5,007	5,007		
実績事業費	事業費(千円)	13,223	13,223	0	0	0	
	財源内訳						
	国庫支出金	0					
	道支出金	0					
	地方債	0					
その他	0						
一般財源	13,223	13,223					
関連事項	特定財源の名称	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)	
	国保調整交付金	●医事・会計・健診・薬品在庫システム再リース ●レセプト電算システム再リース ●オーダーリングシステムリース ※前年度評価結果 A-継続/現状維持	●医事・会計・健診・薬品在庫システム再リース ●レセプト電算システム再リース ●オーダーリングシステムリース ※前年度評価結果 A-継続/現状維持	●医事・会計・健診・薬品在庫システム再リース ●レセプト電算システム再リース ●オーダーリングシステムリース ※前年度評価結果 A-継続/現状維持	●医事・会計・健診・薬品在庫システム再リース ●レセプト電算システム再リース ●オーダーリングシステムリース ※前年度評価結果 A-継続/現状維持	●医事・会計・健診・薬品在庫システム再リース ●レセプト電算システム再リース ●オーダーリングシステムリース ※前年度評価結果 A-継続/現状維持	
	前期計画からの継続(継続有り)	年度目標値	2件(及びリース)	1件(及びリース)	(リース)	(リース)	(リース)
	第6期計画への継続(継続有り)	年度達成率	64%	0%	0%	0%	0%
		全体達成率	13%	13%	13%	13%	13%
	事業進捗状況	☆☆					

事業名	病院情報ネットワーク整備事業	評価者 管理職 職氏名	国保病院事務長	高橋健仁
		評価者 作成者 職氏名	国保病院庶務係長	吉田達也

■事務事業の目的・内容(Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	町民	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)	医事関係システム更新数								
【抱える課題やニーズは】	迅速な医療サービス提供体制の構築	指標(指標計算式/解説)	目標値及び実績値								
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	システムの整備により安定した医療の提供と迅速なサービスの提供をめざす	① 医事等システムの更新	<table border="1"> <tr><td>目標年度</td><td>平成25年度</td></tr> <tr><td>目標値</td><td>1件</td></tr> <tr><td>実績値</td><td>0件</td></tr> <tr><td>達成度</td><td>0.0%</td></tr> </table>	目標年度	平成25年度	目標値	1件	実績値	0件	達成度	0.0%
目標年度	平成25年度										
目標値	1件										
実績値	0件										
達成度	0.0%										
【その結果、どのような成果を実現したか】 ※成果=目的	安定した医療情報の処理と円滑な会計処理及び多様化する健診業務の対応が可能となる	② オーダーリングシステムのリース	<table border="1"> <tr><td>目標年度</td><td>平成25年度</td></tr> <tr><td>目標値</td><td>1</td></tr> <tr><td>実績値</td><td>1</td></tr> <tr><td>達成度</td><td>100.0%</td></tr> </table>	目標年度	平成25年度	目標値	1	実績値	1	達成度	100.0%
目標年度	平成25年度										
目標値	1										
実績値	1										
達成度	100.0%										
【内容(どのような手段で何を行ったか)】	医事・会計・薬品在庫システム、健診システム、レセプト電算システムの再リース及びオーダーリングシステムのリース継続										

■事務事業の評価(Check)

(1)事務事業の必要性(町民ニーズ、社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事業を実施しない場合の支障、既存事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

必要	<input type="checkbox"/>	義務的なもの	医事関係システム構築にあたり、システム構成等の精査を必要としたところであるが、医療ネットワークシステム自体の設置継続は、安定で迅速な医療体制維持のために必要である
必要/概ね必要/課題あり	<input type="checkbox"/>	全部	
	<input type="checkbox"/>	一部	

(2)事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

課題あり	設定した目標値の達成状況	今年度事業はシステム更新を予定していたところであるが、システム構成等に精査が必要となったことから、予定事業を下回ることとなった
有効/概ね有効/課題あり	<input type="checkbox"/>	達成
	<input type="checkbox"/>	ほぼ達成
	<input checked="" type="checkbox"/>	下回る

(3)事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上のコストを下げる工夫をしたか)

概ね効率的	判断の理由	システム構成等に精査が必要となり、現行システムを再リースによる最低コストで使用継続することとなったことにより、効率性については特に支障は生じないものである
	<input type="checkbox"/>	事業費抑制
	<input type="checkbox"/>	人員削減
効率的/概ね効率的/課題あり	<input type="checkbox"/>	時間短縮・作業軽減
	<input checked="" type="checkbox"/>	その他

(4)事務事業の公平性

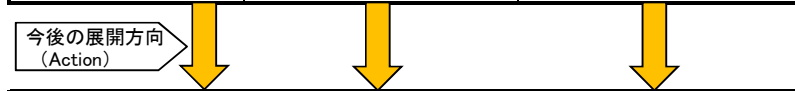
公平	判断の理由	システム運用に係る公平性は、医療システムの安定的稼働が間接的に町民全体に効果が及ぶものであることから、公平性については保たれている
	<input type="checkbox"/>	受益者負担がある
	<input type="checkbox"/>	受益者負担がない
公平/概ね公平/公平でない	<input type="checkbox"/>	受益が一部に偏る
	<input checked="" type="checkbox"/>	その他

■その他特記事項(アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

■総合評価【A～D】

- A:計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等
- B:ほぼ計画どおりに進んでいるが目標を達成していない。事業の進め方に改善が必要 等
- C:当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等
- D:事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
C		
病院の規模が一部老健移行により変更されたこと等により、システム構成を精査する必要が生じたため、当初計画との差異が生じるに至ったところである		



継続/内容の見直し・変更		
現行システムのライセンス期限が到来することから、事業内容を見直し、事業を継続していく必要がある		

- ※展開方向の区分
- 継続/現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更
 - 終了 ○休止 ○廃止